

<h1>六花</h1>	令和4年11月9日
	新関小学校 学校だより 5号
	〒956-0825 新潟市秋葉区下新766
	TEL : 0250-22-0995 FAX : 0250-22-6529
	題字 : 中村 白香

デジタル社会で、正しく、賢く情報を生かす子どもを育てる ～「デジタル社会をよりよく生きるためのデジタル・シティズンシップ学習会」開催～

校長 石塚 智久

世はまさにデジタル社会。携帯ゲーム機やスマートフォン等でインターネットにつながる子どもの姿は、珍しい光景ではなくなりました。一人1台 iPad 貸与の実現から2年、学校教育でのインターネット活用も定着し、調べ物や考えの交流と発信など、子どもはiPadを「文房具」として使っています。「子どもの方が情報機器やネットに詳しい…」と呟く大人も、多いことでしょう。(私もその一人です。)同時に、生活の便利さや授業での活用のような「光」の部分だけでなく、個人情報に危険にさらしたり、誤った情報を拡散したり、他者を傷付けたりするデジタル社会の「闇」に不安を抱く方も多いでしょう。現に子どもが巻き込まれるトラブルは後を絶ちません。この状況に、大人は子どものネット利用を禁止し、機器を取り上げればよいのでしょうか。それは現実的ではありませんし、恐らく不可能です。むしろ当たり前にある便利なツールととらえ、正しく使う力を身に付けることが大切です。その力を「デジタル・シティズンシップ」と言います。

新関小では10月18日に、一般財団法人インターネット協会に所属し県内で多くの講演活動に取り組む大久保真紀さんを講師にお招きし、学習会を開催しました。大久保さんによれば、デジタル・シティズンシップは『デジタル社会においても、よりよく生きることができる人材』を一言で言い表した言葉。テクノロジーに関する倫理的・文化的・社会的問題を理解し、責任をもって、かつポジティブにそれを利用すること(大久保さんの資料より抜粋)。つまり、すでに日常となり、今後も発展するデジタル社会で、正しく、賢く情報を生かすために身に付けたい資質と能力なのです。

デジタル・シティズンシップは学校で子どもと教師だけが学べばよいものではありません。子どもがネットに触れる時間の多くは家庭、地域で過ごす時間ですので、家庭、地域、学校が問題意識を共有し、あらゆる場面でこの力が育まれるように見守ることが大切です。その思いを汲んでいただき、新関ブロック青少年育成協議会並びに新関小 PTA との共催で学習会を行うことができました。当日は多くの保護者、地域の皆様はもちろん、新津五中学区各校の教職員からも参加をいただきました。大久保さんご自身による高学年児童への授業を行った後、大人向けのご講演をいただきました。印象に残った大久保さんの言葉を紹介します。

「道路を歩くときは交通事故に遭わないように気を付ける。インターネットも同じで、当たり前なことにも気を付けることやルールがある。」
「子どもに端末を使わせ、持たせる責任は保護者にある。年齢や能力に合った環境を保護者が作る。子どもに自転車を与えるのと同じ。いきなり大人用は与えない。はじめは三輪車から補助輪付きの自転車へ、さらに成長に合わせて体に合った自転車を与えたはず。そうやって、大人が成長に合わせて寄り添う。インターネットや端末利用も同じで、常に保護者の見守りがある。」



大人が果たす役割を考える示唆に富んだお話でした。学習会後の高学年児童の感想です。

「～(インターネットは)調べたいことがあればすぐ調べられるけど、それが本当の情報かがわからないことです。図書館などでは本当の情報が得られます。どこの人が書いたかもわかります。でもインターネットに書き込まれた情報は誰が書いたかわかりません。～」

「～ゲームや YouTube をし過ぎることでやらなきゃいけないことをする時間が少なくなることです。僕もゲームが長くなって勉強時間が短くなり、やることができなくなることがあります。小学生のうちしかできないこともあるので、時間を有意義に使って、できることをやりたいです。～」

デジタル・シティズンシップは、繰り返し考え、習慣として身に付けていくことが大切です。新関小は今後もこのような機会を設けます。デジタル社会で正しく、賢く情報を生かす子どもを育てるために、ぜひ多くの保護者、地域の皆様とともに学ぶことができると願っています。

1 1月の生活目標「学習の準備を整えよう」

- 忘れ物のないように翌日の準備をして、学習用具をしっかりとそろえる。
- 学習の始まりの時刻にそろうように行動する。 ○ 3分前行動をする。



1 1月の予定



1日(月) CS 学校運営協議会 交通安全推進協議会総会	19日(土) 授業参観日 ビッグスカイフェスティバル (下校11:50)
2日(火) 家庭学習強調週間・のびのび週間(～8日) B時程*市小研	21日(月) 振替休業日
4日(金) 3・4年:リトルファイヤースクール 代表委員会	22日(火) 2年:5時間授業期間スタート
10日(木) 新潟市小学校音楽祭「にじいろ音楽祭」 (3～6年:弁当持参)	24日(木) クラブ*3年:見学
11日(金) 新潟市生活・学習意識調査	25日(金) 月曜授業日
16日(水) 阿部スクールカウンセラー来校 *1年:カウンセリング	28日(月) 6年:氷上体験学習 学校生活アンケート(中学年)
	29日(火) 学校生活アンケート(低学年)
	30日(水) 学校生活アンケート(高学年)

全校ハイキング

9月27日(火)は全校ハイキングがありました。今年度は、小口方面を歩きました。地域の方からは各名所を説明していただきました。ご協力、ありがとうございました。



文化祭

10月15日(土)新関コミュニティ協議会主催の「作品展」とともに新関小学校「文化祭」が開催されました。また、PTA主催の「わくわく体験活動」もありました。子どもたちは、作品を鑑賞したり造形活動を楽しんだり、芸術の秋を満喫しました。PTA役員の皆様、ありがとうございました。



国より「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応支援金の延長」の案内がありましたのでお知らせします。この制度は、新型コロナウイルスの影響による小学校等の臨時休業等に伴い、子どもの世話をを行うために、契約した仕事ができなくなった個人で仕事をする保護者へ支援金を支給する制度です。制度の詳細については、厚生労働省のホームページをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_10231.html

【支給要件の詳細や申請等のお問い合わせ】

小学校休業等対応助成金・支給金 専用コールセンター 0120-876-187 (9:00～21:00 まで)